

2016年10月25日(火)

**「第54回技能五輪全国大会」“情報ネットワーク施工”職種で
当社の清水義晃選手が見事「金」メダルを獲得！
～協和エクシオ、3大会ぶりの国際大会出場へ～**

株式会社協和エクシオ

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、光ファイバケーブルの敷設をはじめとする情報通信ネットワーク構築において、高品質の工事を提供するための技術力の強化・向上ならびに人材育成に取り組んでいます。このたび、10月21日から24日までの4日間、山形県で開催された「第54回技能五輪全国大会」において、“情報ネットワーク施工”職種に埼玉県代表として参加した当社の清水義晃（しみず・よしあき）選手が金メダルを獲得、太田卓也（おおた・たくや）選手が銅メダル、牧野直征（まきの・なおゆき）選手が敢闘賞を獲得しました。

同全国大会における当社の金メダル獲得は3大会ぶり、通算で6回目となります。なお、清水選手は今回の金メダル獲得で、来年10月にアラブ首長国連邦・アブダビで開催される「第44回技能五輪国際大会」情報ネットワーク施工職種における日本代表に選出される予定です。

「技能五輪全国大会」は、毎年、地方予選などを勝ち上がった原則23歳以下の青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会で、54回目の今大会は、41職種に1,318名の選手*が参加し、熱戦を繰り広げました。

3選手が出場した“情報ネットワーク施工”職種は、メタル成端および光ファイバ融着接続のスピード競技や宅内およびビル構内などを想定した配線施工課題などを、2日間で合計約8時間中及び規定時間の中で競技するものです。参加者の技能レベルも年々向上しており、さらには大会特有の精神的な重圧もある中で、3選手は日頃の業務で培った技能を遺憾なく発揮し、メダル獲得および入賞を実現したものです。*大会前の参加予定人数

当社では、エクシオグループ全体で情報通信ネットワーク構築の技術者育成に積極的に取り組んでいます。今回の3選手の活躍は、当社の取り組みが変わらずに成果を上げていることを証明するものと受け止め、今後も優秀な技術者の育成を図り、高い施工技術で社会に貢献していきたいと考えています。

なお、清水選手は今回の金メダル獲得により、来年10月にアラブ首長国連邦・アブダビで開催される「第44回技能五輪国際大会」に日本代表として選出される予定で、決定すれば当社として3大会ぶりの国際大会出場になります。

同国際大会では、過去に出場した第38回大会から第41回大会までの4大会連続で当社の社員が金メダルを獲得（第38回大会：小湊大輔、第39回大会：山口雄基、第40回大会：野瀬茂紘、第41回大会：森野陽気）しており、清水選手も日本代表、そして当社の代表として金メダル獲得に向けた健闘が期待されます。

●金メダルを獲得した清水選手のコメント

「今回が4度目の挑戦で、前は体調を崩し実力を発揮できず悔しい大会となりましたが、その悔しさをバネに、今回がラストチャンスだと思い今日まで一生懸命訓練してきました。最高の結果を残すことができ本当に嬉しいです。社長をはじめ応援して下さった皆さまおよび指導チームの皆さまに深く感謝します。これから来年の国際大会での金メダル獲得を目指し、さらなる訓練に励みます。」



競技中の様子(写真は清水選手)



表彰式を終えて
(写真左から、牧野選手、清水選手、太田選手、内藤選手)

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-29-20 総務部 CSR・広報室

電話:03-5778-1075(直) FAX:03-5778-1228

担当:望月 政広